Jcd Newsletter

DIA春の催し 2024/3月〜6月

やっと春の兆しがでてきたこの頃です。そこでこの春の催では、日本から落語家の**三遊亭ぽん太**さんをお迎えして、ミシガンに笑いを届けたいと思います。JCD Performer Seriesのオープニング公演をDIAで初となる「落語公演会」を設けます。DIAでの公演日は2024年の4月14日（日曜日）の午後2時からLecture Hallとなります。公演は有料（DIAのサイトから３月中旬から購入可）ですが、DIAでの公演収入はDIAの日本プログラム資金へ積み立てられます。多くの方に来ていただき、ぽん太さんの落語を楽しんでもらえたらと思います。当日の落語公演は、ぽん太さんの日本語での語りと英語の字幕スライド付きで行われます。なお公演はDIAを皮切りに、ミシガン州内の大学や図書館などでも行います。公演情報は、JCD-MI.orgやJBSD機関紙のViewsなどを参考ください。

ぽん太さん略歴: １９８５年生まれ、名古屋市出身。大学卒業後三遊亭好楽の７人目の弟子となる。また名人と言われた三遊亭圓朝[１８３２-１８８１]の弟子だったぽん太[1839-1900]の名跡を継ぎ二代ぽん太を襲名。

JAPAN CULTURAL DEVELOPMENT

ひな祭り2024

３月３日（日曜日）DIAの開館から閉館まで終日楽しめるイベントです。参加型ワークショップ、音楽演奏や踊り、紙芝居、日本茶の提供、そして日本ギャラリーと答礼人形展のツアーなど盛り沢山のプログラムとなります。詳細の公演スケジュールやワークショップの入場券等の詳細情報は、事前にDIA.org、JCD-MI.orgやJBSD.orgでお確かめください。

答礼人形展への誘い

昨年12月から始まった答礼人形展ですが、美しい市松人形が5体展示されています。そのうち答礼人形と言われる人形は3体で、製作した市松人形工芸師は下記です。

秋田蕗子：滝澤光龍斎
広島広子：滝澤光龍斎
大阪府鞠子：二代　平田郷陽（人間国宝）

アメリカの子供達に、クリスマスに届くよう半年で大至急作ったこともあり、人形一体の製作費用は家が買えるくらいかかったと言われます。

1927年に日本を出港した答礼人形58体はまずハワイで熱烈な歓迎を受けます。ただハワイはまだ州になっておらず、そこに定住する答礼人形は居ませんでした。悲しい思いで答礼人形を見送ったハワイの人々が多くいたとのことです。

さて秋田杉雄は蕗子（ふきこ）の弟で、作者の人形工芸師は滝澤光龍斎で、自治体が独自に作らせた人形です。奇しくも蕗子の作者と同じです。ただこれは偶然で、実は蕗子、どうも石川の娘だったようです。（モンタナ歴史協会にいる）この入れ替わってしまった秋田蕗子ですが、デトロイト児童博物館で大切に保管され始めて3年後、弟の杉雄が姉のもとにやってきて、二人は仲良く育ってきたんですね。

ボーイフレンドの「友輝（ともき）」は2018年にDIAに東京からやってきたシティーボーイです。作者は藤村光環さんで、秋田蕗子の作家滝澤光龍斎の孫弟子。藤村さんは2017年に日本ギャラリーのオープニング記念イベントで浅草からお呼びした師匠のお一人です。「友輝」の名前はりんご会の生徒の皆さんに公募してつけられた名前です。名付け親は水井彩里名さんで、下記写真のように藤村師匠と水井さんご家族も一緒にDIAでとった写真があります。（下記）

友輝は蕗子といつも一緒には居ませんが、DIAの答礼人形展で５年ぶりのデートができました。

アジア月間文化イベント

毎年５月は、Asian Pacific American Heritage Month (APAHM)の特別月間となっており、DIAでは多くのアジア諸国の方々の踊りや音楽などの文化公演が開催されます。JCDとしては正式な参加はしていませんが、年々イベントの質も向上してきているように思います。

5月DIAのイベントカレンダーをご覧になってDIAに足を運ばれてはいかがでしょうか？

上記は2023年のAPAHMのフライヤー。山崎信子氏のコラージュ。

I N F O R M A T I O N

Event List

答礼人形展
2023/12〜2024/6/5　人形展示場

ひな祭り
2024/3/3 (日)　多数の会場にて

Miya Ando講演会
2024/3/7(木)6:30pm,レクチャーホール

三遊亭ぽん太落語公演
2024/4/14(日)2pm,レクチャーホール

APAHMイベント
2024/5　多数会場にて

各種イベント情報はこちらで↓
DIA.org　JCD-MI.org　and JBSD.org

Jcd NewsletterはDIAでの日本文化・芸術関連の催し情報をお届けします（年間2〜3回の刊行）

Our Cultural Partners: JBSD, DIA, JAS and JSD Women's Club